

ウレタン防水のリーディングカンパニー

DYFLEX TODAY 16

特集：長期保証防水



DYFLEX TODAY・16

株式会社 ダイフレックス

本社 〒163-0823 東京都新宿区西新宿2-4-1 新宿NSビル23F
Tel. 03-5381-1555 (代表) Fax. 03-5381-1566
http://www.dyflex.co.jp/ E-mail: today@dyflex.co.jp

営業推進グループ	Tel. 03-5381-1555	エコ・プロジェクト	Tel. 03-5381-1188
東京支店	Tel. 03-5381-0231	さいたま営業所	Tel. 048-652-7896
大阪支店	Tel. 06-6209-6660	多摩営業所	Tel. 042-359-1980
札幌営業所	Tel. 011-737-5961	横浜営業所	Tel. 045-442-2071
仙台営業所	Tel. 022-292-1531	名古屋営業所	Tel. 052-735-3991
新潟営業所	Tel. 025-243-4691	広島営業所	Tel. 082-264-8575
千葉営業所	Tel. 047-436-1581	福岡営業所	Tel. 092-432-9220



p1-2 防水層を健全に 維持する 目的とは？

漏水による様々なリスクとは？



漏水してからではすでに遅い？

p3-4

究極の安心！

長期保証防水工法「バリュース」とは？

p5

施工事例のご紹介

p6

DYFLEX Information

皆様でご覧下さい

閲覧印																			
-----	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

ISO9001
ISO9002
認証取得
(JQA-QM5412)



DYFLEX

防水層を健全に維持する目的とは？

そもそも、なぜ建物に防水を施す必要があるのか？ また、防水していないとどうになってしまうのか？

をご理解頂けている方は意外と少ないようです。そこでまず、改めてなぜ防水が必要なのかをまとめてみました。

漏水してしまうと...

単に直せば良いというだけでなく、漏水により、様々なリスクや手間が生じかねません！

多額な損害賠償が生じるケースも！

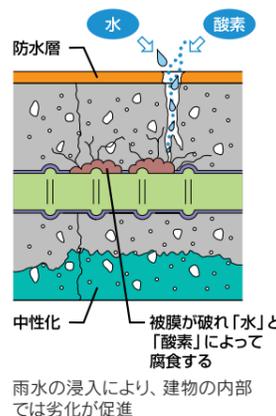
漏水によりテナントや居室へ損害を与えた場合には、多額の損害賠償請求を受ける可能性も。

漏水事故の原因はいろいろありますが、実際に賠償額で1,000万円を越えたケースも。たとえ責任所在が施工業者側にある場合でも業者に、それだけの支払い能力が無ければ調整が大変…。



漏水していても...

漏水してからの対応だけでは、大切な資産の価値を大きく低下させかねません！



建物が老朽化! 資産価値が低下...

防水機能が失われると、雨水は躯体に侵入し、酸素などとともに作用して躯体内部の鉄筋を腐食させてしまいます。

その結果、躯体コンクリートの強度は低下し劣化が助長されるため、建物の資産価値も下がってしまいます。防水機能が失われれば漏水の有無に関係なく劣化は助長されるため、漏水していないからといって油断はできません。



漏水していても、この状態では雨水が浸入し、躯体の強度は...

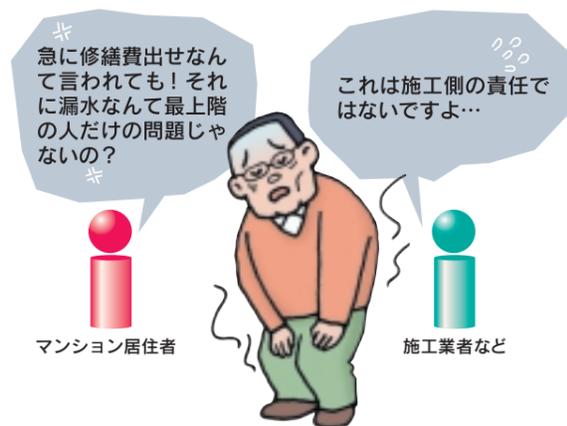
保証切れで、補修費用全額負担のケースも!

防水工事には一般的に最大10年の保証が付きますが、保証が切れた後に万一漏水事故などが生じた場合には、補修費用などが全て自己負担に...



当事者間の調整に多大な労力が...

原因・責任所在の明確化、どこが費用負担するのか? など、調整・交渉に大変な労力が...



実際に、マンションの不具合の第2位は「雨漏り」!

マンションの場合では、建物の不具合として「雨漏り」が第2位にあげられています。漏水によるトラブルは、決して他人事ではありません!

マンションの「建物の不具合」	
第1位 「水漏れ」	33.3%
第2位 「雨漏り」	23.5%

(複数回答)
国土交通省15年度マンション総合調査より



では、どんな対応をすれば良いの?

このような防水に関するさまざまな不安に対応し、「究極の安心」をお届けできる「長期保証防水工法」についてご紹介します。

究極の安心！長期保証防水工法「バリュース」とは？

ダイフレックスの考える「究極の安心」をご紹介します。ぜひ、ご覧ください。

check 1 高耐久な防水層だから安心！

実績豊富なウレタン複合防水の
構成を継承しつつ

+

素材を高耐久部材に変更し、

+

様々な科学的品質管理を
徹底して形成するのが

||

長期保証防水工法
「バリュース」です。

※「バリュース」が高耐久・高品質である秘密は次回詳しくご紹介します。



機械化吹き付け施工



吹き付け流量の管理



ピンホール検査



非破壊での膜厚検査

業界初!

check 2 漏水していなくても補修するから安心！



漏水事故にはもちろん対応

◆漏水した場合には当然保証※します
(免責事項を除く)

保証期間中に施工もしくは材料に起因する漏水事故が発生した場合は防水層を無償で補修します。

+

◆漏水していなくても保証します

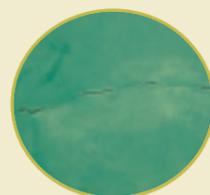
次の不具合が確認された場合、漏水に至っていても当該箇所を無償で補修します。

防水層の破断
長さ300mm以上、かつ、高さ10mm以上の
防水層の膨れ (※機械的固定工法の場合を除きます)

||

不具合を初期段階で処置して防水機能をより長く維持しようとするのが

「バリュース品質保証制度」です



漏水していなくても、こんな状態なら補修します。

業界初!

check 3 長期間保証してくれるから安心！

お客様のご要望に合わせてお選びいただける3種類のシリーズをラインナップしています。

◆30年保証工法「VD工法」

簡易メンテナンス*を条件とするものの最大30年保証の超ロング保証タイプです。ライフサイクルコスト(LCC)の低減に威力を発揮します。

※15年後、もしくは10年毎のトップコートの塗り替え(有償)が条件となります。

◆15年保証工法「VS工法」

保証期間を50%延長した最大15年保証のロング保証タイプです。簡易メンテナンスの保証条件もないため安心期間が丸々1.5倍になります。

※その他、保証期間は従来と一緒に(最大10年間)ですが、バリュースのメリットを保有する「VA工法」もございます。

check 4 保証をより強固にする裏付け(保険)があるから安心！

いくら約束(保証)を交わしても、保証してくれる当事者(施工業者)が存在していなければ保証は履行されません。長期間の保証となれば、なおさら不安になります。前述の「VD工法」「VS工法」「VA工法」は、大手損害保険会社より「信用保険」*の対象工法として認定されているため、保証履行がより確実になります。(保険料は施工業者団体である「ダイフレックス防水工事業協同組合」が負担しますので、お客様の手続きや費用負担はございません。)

※保証書が適用される状況で、かつ、施工業者が存続していない場合に適用される保険。契約者である「ダイフレックス防水工事業協同組合」に保険金が支払われるため、その保険金を補修費用に充てることで補修工事をスムーズに実施します。



check 5 施工後も定期的なサポートがあるから安心！

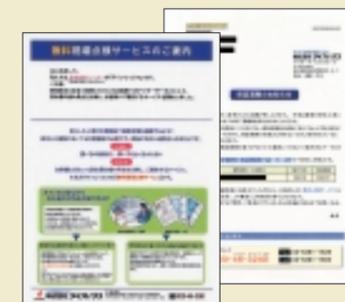
当社では、業界初の「建物維持管理サポートシステム」を昨年度よりスタートしており、お客様の視点に立ったサービスとして

保証満了時期の事前通知・事後通知

無料現場点検のご案内

お役立ち情報のご紹介 などを実施しております。

施工したらやりっぱなしではなく、長期にわたって資産価値を守るためのお手伝いをさせていただきます。



ご案内資料の一例

長期保証防水工法 【施工事例のご紹介】

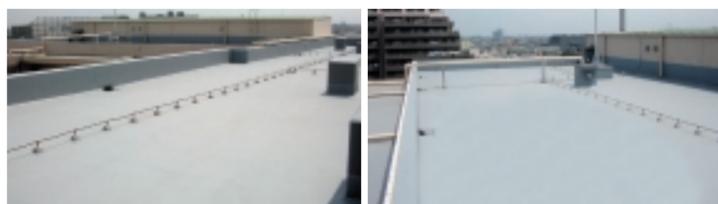
様々なタイプの物件で、長期保証防水が選ばれています！

ご採用例
民間マンション(新築)

物件名 コスモ大宮春野ガーデンパーク
工法 VD-RF工法



物件名 コスモ墨田文化
工法 VD-RF工法



ご採用例
民間企業(新築)

物件名 某銀行
工法 VS-RF工法、VS-HG工法



ご採用例
個人邸(改修)

物件名 山下邸
工法 VS-R工法



ご採用例
公営コミュニティーセンター(新築)

物件名 くさざきふれあいプラザ
工法 VS-RF工法、VS-HG工法

長期保証防水工法「バリューズ」では保証期間の異なる3工法をご用意
お客様のニーズに合った工法をお選び下さい！

- VD工法 (30年保証+保険)
- VS工法 (15年保証+保険)
- VA工法 (10年保証+保険)

ご採用頂いたお客様の声(一例)

- 「適切なメンテナンスを行なうことで防水層の大規模な改修をできるだけ行わずに済ませたい」
- 「ノーメンテナンスで改修サイクルをできるだけ伸ばしたい」
- 「10年サイクルで構わないが、確実に安心できる工法で、後々の余計な面倒をなくしたい」



I N F O R M A T I O N

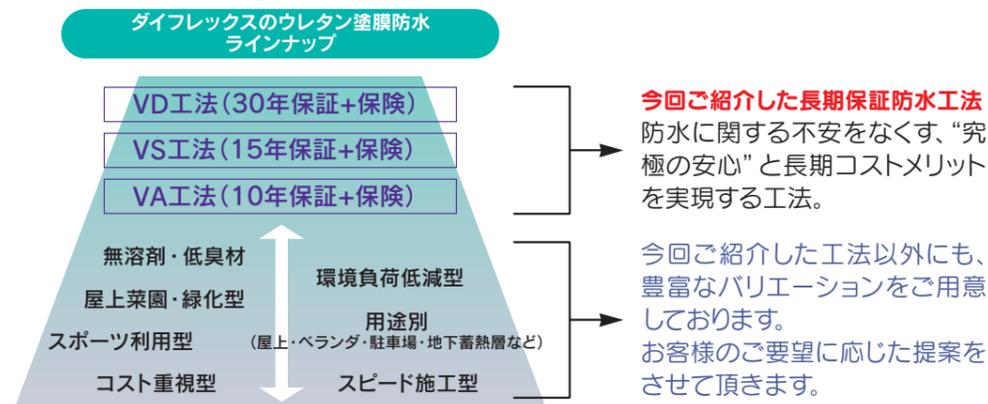
すべてはお客様にとって、 存在価値あるメーカーであるために

当社は、“施工するまで”ではなく、“施工した後”を第一に考え、お客様にとって存在価値のあるメーカーであることを目指し取り組んでおります。たとえば平成16年度には業界初となる『建物維持管理サポートシステム』を本格稼働させ、「重要だが、つい忘れてしまいがち」な防水に関する情報提供を必要なタイミングで発信を行っています。また今回本誌でご紹介した長期保証防水工法も、お客様にとっての“長期での、究極の安心とコスト低減”を実現する工法として開発したものです。これからもお客様にとって価値あるご提案を目指して参りますので、ぜひご愛顧のほどよろしくお願い申し上げます。



株式会社ダイフレックス
代表取締役社長
三浦吉晴

その他の工法も豊富にご用意！



まずはお気軽にお問合せ下さい!!

関連資料のご送付
現場無料診断の実施
概算見積の作成 など

お客様のご要望に応じた対応をさせていただきますので、
まずはお気軽に当社までお問合せ下さい。

Tel. 03-5381-1555 / Fax. 03-5381-1566
または裏面の支店・営業所まで



ホームページからも詳しいご案内をしています。ぜひ一度ご覧下さい。 <http://www.dyflex.co.jp/>